

図書館だより No.1

2025.5.12 松阪高校図書館

「未来の自分」を育てる種をまこう。



はじめまして＆こんにちは、図書館です！

今年度初の「図書館だより」をお届けします。図書館からのお知らせや新しく入った本の紹介、本や読書にまつわる情報を掲載します。

学校図書館は「読書センター」であり、「学習・情報センター」でもあります。読んでみたい、知りたい、調べてみたいetc. 図書館を上手に利用し、「未来の自分」のための学びに役立ててください。

「図書館だより」は、Google Classroomでの配信と松阪高校ホームページに掲載します。図書館前とブックポスト（2階職員室前）上に、配布版（紙）を置きますので、必要な方はご利用ください。

なお保護者の方は松高生の皆さんを通じて本を借りていただけます。

図書委員会2025 start！

今年度の図書委員会は、八木委員長、森 副委員長を中心に35人の委員がカウンター当番、企画展示、広報編集、情報収集の仕事、そして読書感想文関連の仕事、図書館の掃除をします。よろしくお願いします。

図書館オリエンテーション▶▶▶ 図書館の利用の仕方

今年度も、新入生には4月9日（水）、新転任の先生には4月3日（木）に、図書館の利用案内をもとにオリエンテーションを行いました。新入生だけでなく、2・3年生も、図書館や図書館資料の使い方わからないことがあれば、気軽に図書館カウンターへお越しください。

←なぜ‘ふくろう’？

「図書館だより」や館内の掲示物等に‘ふくろう’のイラストを使っています。‘ふくろう’は古代ギリシアで女神アテネの鳥として信仰されていたことから、「知恵」と「技芸」の象徴となり、「森の賢者」といわれています。図書館という本の森で、みなさんが知恵・知識・学問・芸術に長けた人になればいいな、と思い‘ふくろう’を使っています。

※参照：『日本大百科全書』小学館 1988

松阪高校図書館
利用時間 午前8時20分～午後4時50分
（休館日：土曜日・日曜日・学校休業日）

松高ホームページ
＊図書館のページ



＊ 2025.3.17～5.2に図書館に入った本 ＊

※タイトルの前の記号 … ☆リクエスト、おすすめ 🏰 特集展示（本屋大賞）

0. 総記

分類	タイトル	著者
007.3	超デジタル世界 DX、メタバースのゆくえ／岩波新書	西垣通
019	つながる読書 10代に推したいこの一冊／ちくまプリマ-新書	小池陽慈

1. 哲学・心理学・宗教

141.5	アフォーダンス そのルーツと最前線	河野哲也・田中彰吾
159.4	苦しかったときの話をしようか ビジネスマンの父が我が子のために書きためた「働くことの本質」	森岡毅

2. 歴史・地理

281.5	本居宣長・本居春庭・小津久足・小津安二郎 伊勢松阪の知の系譜	柏木隆雄
290.9	地球の歩き方 ムー 異世界（パラレルワールド）の歩き方	

3. 社会科学

319.8	アマルティア・セン講義 グローバリゼーションと人間の安全保障／ちくま学芸文庫	アマルティア・セン
322.3	反逆罪 近代国家成立の裏面史／岩波新書	将基面貴巳
361.4	ぼっちのままで居場所を見つける 孤独許容社会へ／ちくまプリマ-新書	河野真太郎
366.2	「キャリアデザイン」って、どういうこと？ 過去は変えられる、正解は自分の中に／岩波ブックレット	武石恵美子
371	問いからはじめる教育学（改訂版）	勝野正章・庄井良信
374.3	教員不足 誰が子どもを支えるのか／岩波新書	佐久間亜紀
386	サンタクロースを探し求めて／岩波現代文庫	暉峻淑子

4. 自然科学・医学

457.8	☆古生物食堂	土屋健
480.7	水族館飼育員のキッカイな日常	なんかの菌

5. 工学・家政学

519.7	ネオニコチノイド 静かな化学物質汚染／岩波ブックレット	平久美子
538.9	スペース・コロニー 宇宙で暮らす方法／ブルーバックス	向井千秋ほか
539	原子力の社会史 その日本的展開（新版）／朝日選書	吉岡斉
596	捨てない未来 キッチンから、ゆるく、おいしく、フードロスを打ち返す	枝元なほみ

7. 芸術

752	漆と伝統	室瀬和美
764.3	ベートーヴェン《第九》の世界／岩波新書	小宮正安
798.3	QuizKnock学びのルーツ The Roots of Learnin	QuizKnock

8. 言語

801.7	訳して、書いて、楽しんで エヴリシング・ワークス・アウト	村井理子
-------	---------------------------------	------

9. 文学

901	言葉なんていない？ 私と世界のあいだ／シリーズ「あいだで考える」	古田徹也
901.3フ	小説にできること／ちくまプリマ-新書	藤谷治
911.19オ	大田南畝 江戸に狂歌の花咲かす／角川ワイルド文庫	小林ふみ子
913.6ア	🏰 生殖記	朝井リョウ
913.6イ	🏰 恋とか愛とかやさしさなら	一穂ミチ
913.6カ	🏰 死んだ山田と教室	金子玲介
913.6カ	自由に捕らわれる。	カンザキオリ
913.6ノ	🏰 小説	野崎まど
913.6ハ	🏰 アルプス席の母	早見和真
913.6ヒ	☆輝く夜／講談社文庫	百田尚樹
913.6ホ	城のなかの人／角川文庫	星新一
930.2シ	メアリー・シェリー『フランケンシュタイン』から“共感の共同体”へ	ジャネット・J・ドソン

☆こども読書週間の始まりを4月23日にしたわけは…

毎年4月23日は「サン・ジョルディの日」（男性は女性に花を贈り、女性は男性に本を贈るという、守護神“サン・ジョルディ”を讃えるスペイン・カタルーニャ地方の祭）。また、この日はウィリアム・シェイクスピアとミゲル・デ・セルバンテスの命日でもあることから、1995年、ユネスコ総会がスペイン政府の提案を受け、『世界本と著作権の日』と制定しました。

よって、読書週間はこの『世界本と著作権の日』から始まる3週間と なったようです。



↑この評語、図書館前の掲示板に4月中旬から掲示していました。気づいたかな？

こどもの読書週間に
本を開いてみましたか？
気になった本のページを
めくり世界を広げよう！

